

ドリーム通信

2019年
3月19日発行
第96号

山形県スポーツレント
発掘事業実行委員会

世界に挑戦し続ける決意を胸に！！

YAMAGATA ドリームキッズ認定証交付式・修了証授与式

去る、2月9日（土）に寒河江市市民文化会館において、第10期生の認定証交付式、第5期生の修了証授与式が行われました。来賓として、日本スポーツ振興センター勝田隆様、日本ウエイトリフティング協会理事加藤智子様、ドリームキッズ修了生酒田光陵高等学校ボート部鈴木侖奈選手をお招きし、さらには多くの関係者のご臨席のもと開催されました。認定証と修了証は、廣瀬渉教育長より一人一人に手渡され、認定者を代表して10期生落合玄さん、修了生である5期生は全員が決意表明を行いました。修了生と第10期生の今後の活躍に大いに期待したいと思います。



式に先立ち行われた、ドリームキッズ表彰受賞者は下記のとおりです。

- ＜栄 誉 賞＞ 大西 愛（5期生）
- ＜優 秀 賞＞ 伊藤 康太（5期生）、戸田萌々香（5期生）、押野 優太（6期生）
齋藤はなみ（6期生）、鈴木 葉月（7期生）、長岡 愛海（7期生）
阿部 佑奈（8期生）、小関 健矢（8期生）、須藤 玲寧（8期生）
萩生田康永（8期生）、菅野 心（9期生）
- ＜育成委員長賞＞ 荒木 日成（5期生）、高橋華瑠亜（5期生）、太田 絢斗（7期生）
渡部 麻耶（8期生）
- ＜育成委員長奨励賞＞ 後藤 孝太（5期生）、鏡 愛（6期生）、庄司 圭佑（6期生）
伊藤 凜音（8期生）、齋藤 礼於（8期生）、三井 敏史（8期生）
- 受賞おめでとうございます。



山形の子供たちのさらなる可能性の拡大を目指して ～学校関係者によるキャンプの視察とアンケート結果～

去る、9月29日～30日に山形県総合運動公園において行われた第3回キッズキャンプにおいて、廣瀬教育長はじめ実行委員の皆様、小学校の担任の先生をお招きし、キャンプの内容や活動の様子を参観していただきました。当日のプログラムは、基礎的運動能力育成プログラム「器械体操」渡邊光昭氏（世界選手権鉄棒メダリスト）、競技別運動能力プログラム「水球」曲山紫乃氏（水球日本代表）、知的教育プログラム「オリンピックから学ぶ」斯波正樹氏（平昌五輪スノーボード日本代表：本県出身）等からご指導いただきました。その際に実施したアンケート（抜粋）をお知らせします。

1. プログラム内容(ねらいに対して適切か)		※○内の数字は、人数	
とても良い	13 62%		
良い	7 33%	プラス 意見 感想	・体力だけでなく知識も高める(考える、理論、メンタル、栄養)④・互いに高めあえる仲間②・考えながらの活動(理論、理解、スモールステップ)②・上位群を伸ばす①・競技体験①・全身の能力向上(筋力や体力)①・本物に触れる機会①・スポーツに関わるマナーや心構えを知るきっかけ①・挑戦を刺激する内容①・スピーディな技術の向上①・保護者Pが有効①
改善の余地あり	0 0%		
改善すべき	0 0%		
未回答	1 5%	その他	・戻ってから子ども同士で知識共有してほしい①
合計	21 100%		
2. プログラム中のキッズの様子			
とても良い	13 62%		
良い	7 33%	プラス 意見 感想	・意欲的に挑戦する姿(聞く態度、志が高い、全力、工夫・考える、ポイントを理解し実践に移す、立候補ありさつ、行動のメリハリ)④・講師の指導力(できた後の褒賞、スモールステップ、1対1指導、わかる言葉)③・楽しそう(活き活き、熱心、学校以上に)③・互いに高めあえる仲間③・学校とは違う一面①
あまり良くない	1 5%		
悪い	0 0%		
未回答	0 0%	その他	・意欲的な態度指定① ・自分の教育活動に自己表現を再構築したい①
合計	21 100%		
3. 本事業に期待すること			
③子どもの体力・運動能力の向上	13 21%		
⑥本県の未来を担う人材の育成	11 17%		
①オリンピック選手の輩出	10 16%		
⑦子どもの社会性・国際性の育成	8 13%		
②全国で活躍するジュニア選手の育成	6 10%		
⑤本県の持続的な競技力の向上	6 10%		
⑧小中学校におけるリーダーの育成	4 6%		
④将来的な本県スポーツ指導者の育成	3 5%		
⑨その他(自分と近い運動能力や意欲のある人と共に楽しんで活動できること)	1 2%		
未回答	1 2%		
合計	63 100%		
4. 本事業全体へのご意見など			
◆本事業について	◆ご自身について		
プラス 意見 感想	◆本事業について ・普段できない競技体験は可能性を広げる貴重な機会② ・素晴らしい環境で運動ができていく(指導者、スタッフ)② ・学校ではなかなか育てることのできない、伸ばしきれない部分を学べる① ・楽しい構築だった① ・経験豊富な指導者から直接教わる機会はとても貴重① ・力のある子どもたちが一緒に色々な刺激になっている①	◆ご自身について ・(今後の指導の)勉強・参考になった⑤ ・まだ参観したい④ ・トライアルへの広報紙も最大限協力したい④ ・担任として助ます新たな一面が発見できた① ・ドリームキッズのことが知れた① ・身近な子が参加しているのが親近感がわいた① ・子ども達を通じて招待していただき嬉しかった①	
その他	◆もっと多くの教員や保護者に公開することで県内スポーツの底上げにつながるのでは① ◆県の競技力向上やオリンピック選手の輩出は本県の希望や子どもたちの夢にもなるので今後とも継続してほしい① ◆体だけでなく心もたくさん子どもになってほしい①		



YAMAGATA ドリームキッズでは、これからも県内小中学校との連携を深め、子供たちの成長とアスリートとしての自立を目指して、より良いプログラムを提供できるよう努力していきます。



一問い合わせ先
山形県スポーツレント発掘事業実行委員会事務局
990-2412 山形市松山二丁目11番30号
TEL:023-615-6415 FAX:023-615-7933
ホームページ: <http://www.y-dreamkids.jp/>